

TOMOWEL の共同印刷 「経団連生物多様性宣言イニシアチブ」に参画

共同印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:大橋輝臣)は、一般社団法人日本経済団体連合会および経団連自然保護協議会が推進する「経団連生物多様性宣言イニシアチブ」に参画いたしました。

本イニシアチブは、「経団連生物多様性宣言・行動指針」の理念に賛同する企業・団体が集い、生物多様性の保全と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進するものです。

当グループは「環境ビジョン 2050」において、生物多様性の保全を重要な方針の一つとして掲げ、国内外の事業活動においてその実現に取り組んでいます。

本イニシアチブへの参画を通じて、社内外のステークホルダーと連携しながら、これらの取り組みを一層強化し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

・経団連生物多様性宣言イニシアチブ

<https://www.keidanren-biodiversity.jp/>

・経団連生物多様性宣言・行動指針

https://www.keidanren.or.jp/policy/2023/082_honbun.html

【参考情報】

共同印刷グループ 環境ビジョン2050

共同印刷グループは、地球環境の持続可能性の確保に向け、生物多様性の保全と脱炭素・循環型社会の実現に貢献し、国際社会への責任を積極的に果たしていきます。

1. 脱炭素社会への貢献

- ・ 自社拠点での温室効果ガス排出量の実質ゼロをめざします。
- ・ 製品・サービスの開発と提供を通じて、社会全体の温室効果ガス排出量の削減に取り組みます。

2. 循環型社会への貢献

- ・ 省資源と生産材の再利用及び廃棄物の削減により、資源の効率的・有機的な循環に寄与します。

3. 生物多様性の保全

- ・ 事業活動と自然環境との調和を図り、生物多様性の保全活動を推進します。

※「環境方針」の改定および「環境ビジョン 2050」の策定についてのリリースはこちら

<https://www.kyodoprinting.co.jp/release/2025/20250515-8839.html>